

花巻市立笹間第二小学校 森林教室

令和3年5月31日（月）、花巻市横志田の中沢堤公園において、花巻市立笹間第二小学校の全校児童12名への森林教室を実施しました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により木工教室へ変更しましたが、今年度はマスク着用等の感染症対策をとり、森林教室を行うことができました。

開会式を終えると、まず、近隣でも見られる危険な動植物について説明しました。その中で、こちらの公園内には、吸血被害の可能性がある「ヤマビル」が生息していることから、その対策として足下に忌避剤をしっかりとかけてから出発しました。



上級生と下級生の2班に分かれ、フィールドビンゴをしながら公園内の動植物をじっくり観察しました。葉や実を使って遊んだり、講師役の職員による解説を聞きながら、「この葉っぱは家の近くでも見たことがある!」、「森の中にも沢山の色があるね」、「顔より大きい葉っぱをお面にしたよ」、「こんな近くに毒をもつ草があるなんて知らなかった…」など、身近にある自然に関心を持ってくれた様子でした。

また、近頃流行った人気アニメで「鬼が嫌う」とされていたフジの花を見つけ、「こんな花なんだあ」と興味深そうに観察している児童もいました。



さらに、公園内にある池では、魚やエビ、貝類など様々な生き物を発見し、職員が事前に池の生物を集めた水槽をのぞき込み、「目が大きくて、飛び出ているよ」、「食べられるのかな?」など、普段見ることがない水中生物の姿をじっくり観察しました。

また、公園内の散策を終えた後には、スギ・ヒバ・ミズメの丸太切りに挑戦しました。最初は上手にノコギリを動かせない様子だった児童も、少しずつ切り進めると、あっという間にコツを掴み、最後は全員がきれいな丸太輪切りを作ることが出来ました。児童達は「やっと切れた〜!」と達成感に浸りつつ、お互いに切った丸太の匂いを嗅いだり、皮を剥いたり、樹皮や年輪の違いを観察するなど、それぞれの木が持つ特徴を五感を使って楽しんだ様子でした。



あっといふ間の1時間半でしたが、天候にも恵まれ、楽しい森林教室となりました。これを機に、森林や動植物への理解を深めてもらい、児童たちがふるさとの豊かな自然をもっと身近に感じてくれれば嬉しいです。

花巻市立笹間第二小学校のみなさん、ありがとうございました。また一緒に森を歩ける日を楽しみにしています！

